

環境政策・計画学科

1. 受賞

- 吉田丈人, 瀧健太郎 (2019) 人口減少時代における気候変動適応としての生態系を活用した防災減災 (Eco-DRR) の評価と社会実装, 第22回河川生態学術研究発表会 最優秀ポスター賞
 平山奈央子 (2019) 奨励賞, 水資源・環境学会, 琵琶湖流域の水環境や水害リスクに関する住民意識の分析他.
 平山奈央子 (2020) 優秀職員表彰, 滋賀県立大学.

2. 著書

- 現代地政学事典編集委員会編 (編集委員: 香川雄一ほか6名) (2020), 現代地政学事典, 丸善出版, 東京.
 「小さな自然再生」研究会編 (2020) できることからはじめよう 水辺の小さな自然再生事例集 第2集, 瀧健太郎, 第1章2節「地域づくりと教育への効果? 小さな自然再生の魅力?」, 日本河川・流域再生ネットワーク (JRRN)
 「小さな自然再生」研究会編 (2020) できることからはじめよう 水辺の小さな自然再生事例集 第2集, 原田守啓・瀧健太郎・JRRN事務局, 第2章1節, 「水辺の小さな自然再生を行うための留意点」, 日本河川・流域再生ネットワーク (JRRN)
 「小さな自然再生」研究会編 (2020) できることからはじめよう 水辺の小さな自然再生事例集 第2集, 根木山恒平・瀧健太郎, 第3章7節, 「多様なコラボによりまちなかでホテルを再生」, 日本河川・流域再生ネットワーク (JRRN)
 平山琢二, 須田義人編著 (2019) 家畜生産学入門. 平山奈央子, 第12章「畜産経営と畜産物の流通」, 能登印刷, 石川.

3. 論文

- K. Kamigawara, K. Nakai, N. Noma, S. Hieda, E. Sarat, A. Dutartre, T. Renals, R. Bullock, J. Hauray, B. Bottner, J-P. Damien (2020) What kind of legislation can contribute to on-site management? — Comparative case studies on legislative developments in managing aquatic invasive alien plants in France, England and Japan, Jour-

nal of International Wildlife Law & Policy DOI: 10.1080/13880292.2020.1788778

上河原献二 (2020) 農村から湿原へ—オランダ・テンハーメッテン島の自然再生事業とその背景, 地球環境学, 15, 103-113.

瀧健太郎, 山下花音, 平山奈央子, 高西春二 (2019) 中小河川群の氾濫水理解析に基づく地域防災力向上戦略の検討, 河川技術論文集, 25, 79-84.

Shinichiro Fujimori, Ken Oshiro, Hiroto Shiraki, Tomoko Hasegawa (2019) Energy transformation cost for the Japanese mid-century strategy, Nature Communications, 10(1), 1-11.

Hiroto Shiraki, Ken'ichi Matsumoto, Yosuke Shigetomi, Tomoki Ehara, Yuki Ochi, Yuki Ogasawa (2020) Factors affecting CO2 emissions from private automobiles in Japan: The impact of vehicle occupancy, Applied Energy 259, 114196.

Takahashi, T., K. Matsushita, Y. Yoshida, and T. Senda, (2019) Impacts of 150 years of modernization policies on the management of common forests in Japan: A statistical analysis of micro census data. International Journal of the Commons, 13(2), pp. 1021-1034. DOI: <https://doi.org/10.5334/ijc.936>

Nakatsuka N, Kosaka S, Taki K, Nakamura M, Nakagawa H (2020) Better governance for integrated management of the Lake Biwa - Yodo River Basin, Lakes & Reservoirs 25(1):93-104

瀧健太郎 (2020) 流域から考える治水のあり方, 治水, 都市問題, 111(2): 21-27

平岡俊一, 的場信敬 (2019) オーストリアの条件不利地域における気候エネルギー政策の展開——ケルンテン州アイゼンカッペル・フェッラッハ村の事例から, 人間と環境 45 (2): 35-40.

平岡俊一, 的場信敬, 木原浩貴, 豊田陽介 (2019) オーストリアにおける自治体エネルギー政策を対象にした中間支援活動の推進体制と取り組み——州単位での動向を中心に, 社会科学研究年報 (49): 103-115.

山添史郎, 豊田陽介, 平岡俊一, 野田浩資 (2019) 政策提言型環境NPOの会員層と財源志向——

NPO 法人「気候ネットワーク」を事例として、
 京都府立大学学術報告. 公共政策 (11) : 23-38.

平山奈央子, 武島のぞみ (2019) 幼少期の自然への関心や流域内の居住期間が水環境評価に与える影響, 環境工学研究論文集, 75 (7), III_321- III_327.

今田晃憲, 平山奈央子 (2019) NGO の事業実施体制が現地関係者との連携および持続可能な給水施設管理に与える影響—日本を拠点に活動する NGO に着目して—, 国際開発研究, 28 (2) : 143-155.

平山奈央子, 井手慎司, 佐藤祐一 (2019) 環境保全のための多主体間連携の実態とあり方に関する一考察. 環境情報科学論文集 33 : 73-78.

村上一真 (2020) 街なかの緑のカーテンが住民の節電行動と温暖化防止に取り組む自治体への信頼に与える影響の分析, 環境科学会誌, 33(1) : 1-13.

村上一真 (2019) 緑のカーテン実施に係る規定要因の分析：近隣住民との関わりに着目して, 環境システム研究論文集, 47 : II_49- II_57.

村上一真 (2019) 緑のカーテン実施の意思決定プロセスの分析：街なかの緑のカーテンの知覚の影響, 土木学会論文集 G (環境), 75(5) : I_211- I_222.

村上一真, 平山奈央子 (2019) 地域の自然資源の価値の維持のために望まれる保全活動主体の分析：早崎内湖自然再生事業を事例として, 土木学会論文集 G (環境), 75(5) : I_223- I_232.

能登大貴, 和田有朗 (2019) 使用済み小型家電の排出実態の把握と小型家電リサイクル促進への取り組みの提案, 土木学会論文集 G (環境) 75(5) : I_193- I_200.

和田有朗, 中野加都子 (2019) 大学生を対象にしたエネルギー教育プログラムによる教育効果に関する研究, 環境情報科学 学術研究論文集 33 : 145-150.

4. 作品
(なし)

5. 報告書、その他著作、一般向け記事

1) 科研費他外部研究費による研究の成果報告書
平山奈央子 (2019) 科学研究費補助金 若手研究 (B), 2016 年度～ 2018 年度, 課題解決型から多分野発散型の政策へ：琵琶湖保全政策の変化に影響を与えた要因の解明.

平山奈央子 (2019) クリタ水・環境科学振興財団 国内研究助成, 2018 年 10 月 1 日～ 2019 年 9 月 30 日, 住民による自然環境評価と科学的データの差異に関する研究—琵琶湖・淀川流域を対象に.

白木裕斗 (2019) 公益財団法人村田学術振興財団研究助成 (H30 助人 14), 年報 No.33, 電源・技術・経済・土地利用モデルの統合とそれを用いた日本の GHG 大幅削減シナリオの評価.

和田有朗, 中野加都子 (2019) (公財) 電気通信普及財団研究調査助成, 平成 28 ～ 30 年度研究成果報告書, 携帯情報端末を活用した消費者の環境配慮行動促進のためのエネルギーリテラシー教育手法の開発.

2) 受託研究等の報告書
(なし)

3) ハンドブック, 辞典, 図鑑などへの執筆
香川雄一 (2020) 「日本の公害問題」, 現代地政学事典編集委員会 (編), 現代地政学事典, 丸善出版, 東京.

香川雄一 (2020) 「反原発運動」, 現代地政学事典編集委員会 (編), 現代地政学事典, 丸善出版, 東京.

サイモン・ダルビー, 香川雄一, 北川真也 (2020) 「環境地政学」, 現代地政学事典編集委員会 (編), 現代地政学事典, 丸善出版, 東京.

上河原献二 (2020) 「気候変動条約制度」, 『現代地政学事典』編集委員会編現代地政学事典, 丸善出版, 東京.

瀧健太郎 (2019) 「新たな社会実装の試み (1) 水害対策の先進事例」日本リスク研究学会編リスク学辞典, ・久保英也, 1 章 10 節, 丸善出版.

4) 新聞、一般向け雑誌等への解説記事など
香川雄一 (2019) 学界展望 政治地理, 人文地理 71-3 : 261-264.

香川雄一 (2020) LA の LRT. 滋賀県立大学環境科学部環境政策・計画学科コラム (2020年2月25日).

高橋卓也 (2019) 近江商人から学ぶ「三方よし」流 環境経営, 『電気ガラス』61号, 9-13.

高橋卓也 (2020) 国際コモンズ学会世界大会2019 (ペルー・リマ, テーマ「コモンズを守る」) 参加報告, 『入会林野研究』40号, 36-39.

高橋卓也 (2020) 近江商人から学ぶ「三方よし」流 環境経営, 『情報紙 三方よし』45号, 6-10.

瀧健太郎 (2019) 減災型治水システムの実現可能性—滋賀県の取組から—, 『防災の日』特集, 日本水道新聞, 8月29日

瀧健太郎 (2019) 川と生きる。., 手づくり市民メディア あまいろだより, 38, あまいろ探偵団編, 特定非営利活動法人碧いびわ湖, 6月15日

瀧健太郎 (2019) 川と暮らしとハザードマップ, 手づくり市民メディア あまいろだより, 40, あまいろ探偵団編, 特定非営利活動法人碧いびわ湖, 12月15日

6. 学会等への発表

香川雄一 (2019) 政治地理学における環境地政学的観点の導入—入門書・事典・学界展望—, 人文地理学会大会, 吹田市 (2019年11月17日.)

上河原献二, 稗田真也 (2019) 環境法政策学会 イングランド侵略的外来植物法制における「土地所有者責任」とは何か?, 第23回環境法政策学会, 上智大学 (2019年6月9日).

K. Kamigawara, S. Hieda, T. Renals (2019) What is the meaning of “Landowner’s responsibility”? Legislation to manage invasive alien plants in England, European Environmental Law Forum (EELF) annual conference 2019, Utrecht, Netherlands (August 28-30, 2019).

平山奈央子, 井手慎司, 佐藤祐一 (2019) 環境保全のための多主体間連携の実態とあり方に関する一考察, 2019年度環境情報科学研究発表大会, 東京 (2019年11月27日).

平山奈央子, 武島のぞみ (2019) 幼少期の自然への関心や流域内の居住期間が水環境評価に与える影響, 第56回環境工学研究フォーラム,

岡山市 (2019年12月2日~12月4日).

平山奈央子, 瀧健太郎 (2019) 地域防災力の10年間の変化と考察—滋賀県内の全自治会を対象としたアンケート調査より—, 2019年度水資源・環境学会研究大会, 長岡京市 (2019年6月6日).

今田晃憲, 平山奈央子 (2019) 発展途上国の給水施設支援活動における受益者参加の実態把握—日本を拠点に活動するNGOに着目して—, 国際開発学会第20回春季大会, 陸前高田市 (2019年6月15日).

Hiroto Shiraki, Ai Fujiwara (2019) The role of hydrogen power generation in the low-carbon electricity grid, The 25th AIM International Workshop, Ibaraki, Japan (poster presentation) (November 18-19 2019).

Takahashi, T., K. Matsushita and T. Nishimura (2019) Community actions against anticommens in contemporary Japan: Case studies of former commons forests (11-C: New Social Dilemmas of Commons that are faced with Depopulation: Challenges and Institutional Change of Common Property Forests in Japan). International Association for the Study of Commons Global Conference, Lima, Peru, 2019-7-5.

Takahashi, T., Y. Uchida, H. Ishibashi and N. Okuda (2019) How does forest ownership influence forest-related subjective well-being? A case study in the upper Yasu River watershed, Shiga Prefecture, Japan. Society for Environmental Economics and Policy Studies 24th Annual Conference, Fukushima University, Fukushima, 2019-9-28.

石橋弘之, 高橋卓也, 奥田昇 (2019) アンケート自由回答にみる森林の動植物に関する経験と認識: 琵琶湖・野洲川上流域の調査から. 林業経済学会 2019年秋季大会, 東京農工大学, 府中市, 2019年11月24日 (11月23日~11月25日).

高橋卓也, 石橋弘之, 内田由紀子, 奥田昇 (2019) 森林にかかわる主観的幸福度の観点からみた森林所有者の意向・態度. 第131回日本森林学会大会, 名古屋大学東山キャンパス, 名古屋市 (3月27日~3月30日予定/新型コロナウイルス

ルス拡大のため中止).

瀧健太郎, 山下花音, 平山奈央子, 高西春二 (2019) 中小河川群の氾濫水理解析に基づく地域防災力向上戦略, 2019年度河川技術に関するシンポジウム (土木学会水工学委員会河川部会)

瀧健太郎 (2019) 水害リスクに基づく氾濫原管理の社会実装: 滋賀県の治水政策, 企画セッション2 インフラストラクチャー管理におけるリスク概念, 第32回日本リスク学会年次大会

吉田丈人, 瀧健太郎 (2019) 人口減少時代における気候変動適応としての生態系を活用した防災減災 (Eco-DRR) の評価と社会実装, 第22回河川生態学術研究発表会

平岡俊一 (2019) オーストリアにおける自治体エネルギー政策を対象にした中間支援体制について——州単位での整備状況に注目して, 日本地域政策学会第18回全国研究【群馬】大会, 高崎経済大学 (2019年6月29日).

平岡俊一 (2019) 小規模自治体における持続可能な地域づくりの推進を目的にしたローカル・シンクタンク設立に関する研究——下川町ふるさと開発振興公社クラスター推進部の事例から, 日本環境学会第45回研究発表会, 横浜国立大学 (2019年6月22日).

村上一真 (2019) 緑のカーテン実施に係る規定要因の分析: 近隣住民との関わりに着目して, 環境システム研究発表会, 東洋大学 (2019年10月26日~10月27日).

村上一真 (2019) 街なかの緑のカーテンが住民の節電行動と温暖化防止政策への信頼に与える影響の分析, 環境科学会, 名古屋大学 (2019年9月13日~9月14日).

村上一真 (2019) 緑のカーテン実施の意思決定プロセスの分析: 街なかの緑のカーテンの知覚の影響, 第27回地球環境シンポジウム, 富山国際会議場 (2019年8月27日~8月29日).

村上一真, 平山奈央子 (2019) 地域の自然資源の価値の維持のために望まれる保全活動主体の分析: 早崎内湖自然再生事業を事例として, 第27回地球環境シンポジウム, 富山国際会議場 (2019年8月27日~8月29日).

能登大貴, 和田有朗 (2019) 使用済み小型家電の排出実態の把握と小型家電リサイクル促進への取り組みの提案, 土木学会 第27回地球環境

シンポジウム, 富山国際会議場 大手町フォーラム, 富山市 (2019年8月27日~8月29日).
和田有朗, 中野加都子 (2019) 大学生を対象にしたエネルギー教育プログラムによる教育効果に関する研究, 2019年度環境情報科学 研究発表大会, 日大会館, 東京都 (2019年11月27日).

7. 研究会等、講演会、特別講義での発表

1) 研究会等における発表

井手慎司 (2019) 琵琶湖における住民活動の変遷, 多元主体による湖沼管理ガバナンスおよびその法制度システムの構築, 湖南師範大学 (長沙市, 中国), 第3回中日湖沼環境管理政策・法律国際シンポジウム「多元主体による湖沼管理ガバナンスおよびその法治システムの構築」, 2019年9月21日.

上河原献二, 稗田真也 (2019) イングランドにおいてオオバナミズキンバイの現場管理は誰が行っているのか?, 滋賀自然環境研究会研究発表会, 滋賀県立大学 (2019年7月27日).

上河原献二, 稗田真也 (2019) オオバナミズキンバイ管理に関するイングランドの法制度. 水陸両生の侵略的外来植物の管理に関するワークショップ, 滋賀県立琵琶湖博物館 (2019年8月26日).

Hiroto Shiraki, Masahiro Sugiyama, Yuji Matsuo, Ryoichi Komiyama (2019) The impact of renewables in the Japanese power sector, 2019 International Workshop of EMF 35 JMIP, Tokyo, Japan (December 5 2019).

Takahashi, T. (2019) "Evidence Statements - Japan," SINCERE (Spurring INnovations for forest eCosystem sERvices in Europe) Learning Lab, Stream 2 (Cultural and spiritual forest ecosystem services from an Asian and a European perspective), Prague, Czech Republic, 2019-10-14.

高橋卓也 (2019) 森林資源の利用と地域再生に関するワークショップ in 東近江, グループディスカッション 森林認証分科会コーディネーター, 東近江市永源寺コミュニティセンター等, 東近江市, 2019年11月26日 (11月26日~11月27日).

瀧健太郎 (2019) 水害リスクに応じた地域防災

力の向上戦略，河川情報センター研究助成成果報告会，5月23日。

瀧健太郎 (2019) 河川管理の基本的な考え方とその責任範囲，洪水リスクマネジメント研究会，9月2日

瀧健太郎 (2020) 水害リスク情報に基づく地域防災力の向上戦略—滋賀県の取り組みから—，実践水文システム研究会，1月12日

瀧健太郎 (2020) 河川管理者の権限，一般研究会集「洪水予防と訴訟—河川管理に関する新たな法の発展のために—」，京都大学防災研究所，1月21日

林宰司 (2019) 多元主体の協力による湖沼流域ガバナンスの構築プロセス—琵琶湖赤野井湾流域を事例として—，湖南師範大学（長沙市，中国），第3回中日湖沼環境管理政策・法律国際シンポジウム「多元主体による湖沼管理ガバナンスおよびその法治システムの構築」，2019年9月21日。

平岡俊一 (2019) 自治体エネルギー政策を支える仕組み・体制の整備—オーストリアでの取り組みを中心に，kiko 研究会，認定特定非営利活動法人気候ネットワーク，気候ネットワーク京都事務所，2019年8月26日。

平岡俊一 (2019) 2019年欧州調査報告—オーストリアでのローカルアジェンダ21の動向を中心に，気候ネットワーク脱炭素研究会，認定特定非営利活動法人気候ネットワーク，気候ネットワーク京都事務所，2019年10月23日。

平山奈央子 (2019) 琵琶湖流域の現状に対する住民評価，水研究会，京都産業大学 むすびわざ館，2019年5月11日。

2) 講演会

井手慎司 (2019) 立命館びわこ講座「湖と人の持続可能な関わり方とは」，立命館，びわこ・くさつキャンパス，2019年11月9日。

井手慎司 (2019) 文化的景観フォーラム「かつての小中の湖—失われた景観を求めて—」，まっせ，安土コミュニティセンター，2020年2月22日。

高橋卓也 (2019) 近江商人から学ぶ「三方よし流」環境経営，電気硝子工業会 技術セミナー，日本ガラス工業センター，東京都，2019年5月

23日。

高橋卓也 (2019) ホントのところの「三方よし」，一般社団法人ファミリービジネス研究所関西セミナー，立命館大学梅田キャンパス，大阪市，2019年12月23日。

高橋卓也 (2020) 講評・令和元年度林業普及指導員普及重点課題報告会，滋賀県林業普及センター，滋賀県，2020年3月10日。

瀧健太郎 (2019) 減災型治水システムの社会実装，(株)東京建設コンサルタント社内研究会，5月29日

瀧健太郎 (2019) 水害に強いまちづくり・地域づくり—水害リスク情報の活用方法—まち・不動産の防災・減災・被災後の対応を考えるシンポジウム，滋賀県不動産鑑定士協会，5月30日

瀧健太郎 (2019) 水辺の“小さな自然再生” RAC リーダー養成講座 in 美山川，NPO 法人芦生自然学校，6月23日

瀧健太郎 (2019) 減災型治水システムの実現可能性—滋賀県の取り組みから，第28回市民セミナー「災害・防災の視点。水環境分野から見えること，できること」，公益社団法人日本水環境学会，8月2日

瀧健太郎 (2019) 第4の時代の治水計画，第1分科会「滋賀から発信するしなやかで強靱な流域治水のあり方」，第24回水シンポジウム，土木学会水工学委員会，8月22日

瀧健太郎 (2019) 滋賀県の伝統的治水システム—風景に残された先人の知恵，つがやま市民教養文化講座，(一財)守山野洲市民交流プラザ「ライズヴィル都賀山」，9月21日

瀧健太郎 (2019) 日曜大工のような“川の自然再生”，よさの未来大学，京都府与謝郡与謝野町，9月22-23日

瀧健太郎 (2019) 水辺の小さな自然再生，研究成果発表会「愛知川の自然再生」，滋賀県琵琶湖環境部環境政策課・滋賀県琵琶湖環境科学研究センター・東近江市民環境部森と水政策課，10月30日

瀧健太郎 (2019) 減災型治水システムの実現可能性，第35回雨水貯留浸透技術講習会，(公財)雨水貯留浸透技術協会，11月14日

瀧健太郎 (2019) 洪水災害に対する地域防災力

の向上戦略，水資源セミナー，京都大学防災研究所，11月18日

瀧健太郎 (2019) 水害リスク情報に基づく地域防災力の向上戦略，河川情報シンポジウム，(一財)河川情報センター，12月6日

中村太士・桑江朝比呂・瀧健太郎・浦嶋裕子(2019) パネルディスカッション「グリーンインフラの実践的アプローチ」，第12回グリーンインフラグリーンインフラ研究会，12月11日

瀧健太郎 (2020) 「小さな自然再生」で地域づくり・まちづくり，ピワマスフォーラム 2019-2020 in 野洲，家棟川・童子川・中ノ池川にピワマスを戻すプロジェクト，2月8日

瀧健太郎 (2020) 水害に強いまちづくり・地域づくり—水害リスク情報の活用方法—，高島市民フォーラム，たかしま市民フォーラム実行委員会，2月17日

平岡俊一 (2019) 政策形成能力養成研修の開始にあたって，彦根市政策形成能力養成研修，彦根市，大学サテライト・プラザ彦根，2019年5月24日。

Shun'ichi HIRAOKA (2019) Renewable Energy based on Local Community Initiatives—Examining the Case of Tsurui Sarurun Solar, JICA 北海道 2019 年度課題別研修，独立行政法人国際協力機構，ANA クラウンプラザホテル釧路，2019年11月5日。

平岡俊一 (2019) 持続可能な地域社会実現に向けた仕組み・組織づくり——北海道下川町，オーストリアなどの事例から，Switch Talk，一般社団法人 Switch Switch，福井県年縞博物館，2019年12月9日。

平岡俊一 (2020) 第1部パネルディスカッション・コーディネーター，パリ協定スタート記念イベント——京都府温暖化防止センターの新たな一歩，京都府地球温暖化防止活動推進センター，ルビノ京都堀川，2020年1月31日。

平岡俊一 (2020) オーストリアにおける持続可能な地域づくり，滋賀県立大学 2019 年度環境科学セミナー，滋賀県立大学環境科学部，滋賀県立大学，2020年2月17日。

平岡俊一 (2020) 特徴が活きるからこそ響き合う——パートナーシップによる持続可能な地域づくりの事例，京丹後環境パートナーシップ

会議設立に向けた交流会，京丹後市，京丹後市役所峰山庁舎，2020年3月7日。

3) 授業

金谷健 (2019) 合意形成を支援する方法を学ぼう，大阪府立三島高等学校生徒への模擬講義（高大連携事業），滋賀県立大学情報演習室，2019年10月25日。

金谷健 (2019) 産業廃棄物の収集課程講習会での講義（新規講習会：環境概論），公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター，静岡商工会議所（2019年5月15日），橿原市商工経済会館（2019年6月19日），ピアザ淡海（2019年11月15日），兵庫県中央労働センター（2020年1月16日）。

金谷健 (2019) 特別管理産業廃棄物の収集課程講習会での講義（新規講習会：環境概論），公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター，兵庫県中央労働センター（2019年7月4日）。

金谷健 (2019) 産業廃棄物の収集・運搬／処分課程講習会での講義（新規講習会：中間処理・再生利用），公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター，岡山商工会議所（2019年9月11日），京都リサーチパーク（2020年3月4日）。

金谷健 (2019) 特別管理産業廃棄物の収集・運搬／処分課程での講義（新規講習会：中間処理・再生利用），公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター，福岡県中小企業振興センター（2019年8月21日）。

瀧健太郎 (2019) 白鳥川総合学習指導，近江八幡市立馬淵小学校，2019年9月5日，9月12日，10月8日，10月15日。

瀧健太郎 (2019) 水資源工学講義（History of the Development, Conservation and Restoration），京都大学防災研究所，2019年11月13日

Kentaro Taki (2019) GIS の応用：琵琶湖・淀川・大阪湾の流域とその統合的管理に向けて，JICA 研修 ILBM コース，(公財) 国際湖沼環境委員会研修室，2019年8月28日

平岡俊一 (2019) 地域を元気にする再生可能エネルギー事業の推進，令和元年度・滋賀県立高等学校生徒を対象とする大学連続講座，滋賀県

教育委員会, 滋賀県立大学, 2019年7月31日.

8. 展覧会等

(なし)

9. 競争的研究資金の導入

1) 本学特別研究

上河原 献二, 伴 修平, 須戸 幹, 野間 直彦, 畑 直樹, 湖沼周辺における水陸両生外来植物管理, 2019, 重点領域研究, 平成29年度～令和元年度, 401万円.

2) 科学研究費補助金

井手 慎司, 平山 奈央子, 佐藤 祐一, なぜ連携が起きるのか?—環境保全活動における多主体連携の生起要因に関する研究—, 基盤研究(C), 平成28～31年度, 224万円

香川 雄一, 沿岸域における近代以降の環境史についての環境地政学的研究, 基盤研究(C), 令和元～3年度, 160万円

上河原 献二, 野間 直彦, 平山 奈央子, 中井 克樹, 侵略的外来生物管理制度における「迅速な対応」成立の社会的条件に関する国際比較研究, 基盤研究(C), 平成31年度～令和3年度, 104万円.

平岡 俊一, 的場 信敬, 木原 浩貴, 自治体エネルギー政策を支える中間支援組織の体制整備と機能強化に関する研究, 基盤研究(C), 平成30～令和2年度, 120万円.

平山 奈央子, 湖沼流域の現状に対する住民評価と専門家評価の差異の解明: 評価構造に着目して, 基盤研究(C), 2019～2021年度, 130万円.

村上 一真, 損失回避性と社会的比較が節電行動に与える影響の違い: ランダム化比較試験による検証, 基盤研究(C), 平成29～31年度, 80万円

3) 政府および地方公共団体(関連法人を含む)からの補助金

(なし)

4) その他財団からの研究補助金

村上 一真, 住民の省エネ行動を促すための地球温暖化抑制政策の都市・コミュニティへの効果波及メカニズムの分析, 大林財団 研究助成, 平成31年度, 149.5万円.

11. 特許、実用新案、品種登録、意匠、その他著作権に関わる事項

(なし)

12. 社会への貢献

1) 各種委員会

井手 慎司, 滋賀県琵琶湖レジャー利用適正化審議会, 会長, 滋賀県琵琶湖保全再生課, 2回(2019年4月～2020年3月)

井手 慎司, 滋賀県マザーレイク21計画学術フォーラム, 委員, 滋賀県琵琶湖保全再生課, 2回(2019年4月～2020年3月)

井手 慎司, マザーレイクフォーラム運営委員会, 委員, 滋賀県琵琶湖保全再生課, 8回(2019年4月～2020年3月)

井手 慎司, 赤野井湾流域流出水対策推進連絡会フォローアップ会議, 会長, 滋賀県琵琶湖政策課, 1回(2019年4月～2020年3月)

井手 慎司, 滋賀県環境学習推進協議会, 副座長, 滋賀県琵琶湖保全再生課, 4回(2019年4月～2020年3月)

井手 慎司, 滋賀県環境こだわり農業審議会, 会長, 滋賀県食のブランド推進課, 1回(2019年4月～2020年3月)

井手 慎司, 生物多様性しが戦略専門家会議, 座長, 自然環境保全課, 1回(2019年4月～2020年3月)

井手 慎司, 近江八幡市環境審議会, 会長, 近江八幡市環境課, 1回(2019年4月～2020年3月)

井手 慎司, 愛荘町環境審議会 会長, 愛荘町環境対策課, 1回(2019年4月～2020年3月)

井手 慎司, 竜王町総合計画審議会, 委員, 竜王町未来創造課, 1回(2019年4月～2020年3月)

井手 慎司, 滋賀県琵琶湖環境科学研究センター, 評議員, 滋賀県琵琶湖環境科学研究センター, 1回(2019年4月～2020年3月)

井手 慎司, 国際湖沼環境委員会評議員会, 評議員, 国際湖沼環境委員会, 1回(2019年4月～2020年3月)

井手 慎司, 国際湖沼環境委員会研修教材改訂検討委員会, 委員, 国際湖沼環境委員会, 1回(2019年4月～2020年3月)

井手 慎司, 淡海文化振興財団理事会, 理事, 淡海文化振興財団, 4回(2019年4月～2020年

- 3月)
- 井手慎司, 未来ファンドおうみ運営委員会, 委員長, 淡海文化振興財団, 5回(2019年4月~2020年3月)
- 井手慎司, 淡海環境保全財団評議会, 評議員, 淡海環境保全財団, 1回(2019年4月~2020年3月)
- 井手慎司, 環境フォーラム湖東, 代表, 環境フォーラム湖東, 1回(2019年4月~2020年3月)
- 井手慎司, NPO法人 子どもと川とまちのフォーラム理事会, 理事長, 子どもと川とまちのフォーラム, 7回(2019年4月~2020年3月)
- 井手慎司, 湖辺の環境修復手法検討会(環境省「平成31年度琵琶湖保全再生対策調査検討業務」), 座長, 東レテクノ株式会社, 3回(2019年4月~2020年3月)
- 井手慎司, 南濃衛生施設利用事務組合, 助言学識経験者, 南濃衛生施設利用事務組合, 2回(2019年4月~2020年3月)
- 井手慎司, 第18回世界湖沼会議国内連絡調整委員会, 委員, 国際湖沼環境委員会, 1回(2019年4月~2020年3月)
- 香川雄一, 東京大学空間情報科学研究センター, 客員研究員, 1回(2019年4月~2020年3月).
- 香川雄一, 近江八幡市環境審議会, 委員(副会長), 3回(2019年4月~2020年3月).
- 香川雄一, 近江八幡市環境計画評価部会, 委員(部会長), 3回(2019年4月~2020年3月).
- 香川雄一, 近江八幡市風景づくり委員会, 委員, 1回(2019年4月~2020年3月).
- 香川雄一, 近江八幡市国土利用計画策定検討部会, 委員, 1回(2019年4月~2020年3月).
- 香川雄一, 高島市ごみ処理施設建設検討委員会, 委員, 4回(2019年4月~2020年3月).
- 香川雄一, 地理空間情報活用推進に関する近畿地区産学官連携協議会, 委員, 1回(2019年4月~2020年3月).
- 金谷健, 滋賀県環境審議会(廃棄物部会, 水・土壌・大気部会, 温暖化対策部会, 環境企画部会), 委員・廃棄物部会長, 4回(2019年4月~2020年3月).
- 金谷健, 「クリーンセンター滋賀」環境監視委員会, 委員長, 2回(2019年4月~2020年3月).
- 金谷健, 「買い物ごみ減量推進フォーラムしが」全体会議, 座長, 2回(2019年4月~2020年3月).
- 金谷健, 彦根市廃棄物減量等推進審議会, 会長, 3回(2019年4月~2020年3月).
- 金谷健, 守山市廃棄物減量等推進審議会, 委員, 2回(2019年4月~2020年3月).
- 金谷健, 草津市廃棄物減量等推進審議会, 委員, 2回(2019年8月~2020年3月).
- 金谷健, 湖北広域行政事務センタークリスタルプラザ管理運営委員会, 委員長, 1回(2019年4月~2020年3月).
- 金谷健, 湖北広域行政事務センター廃棄物減量等推進審議会, 会長職務代理者, 3回(2019年4月~2020年3月).
- 金谷健, 八幡市環境審議会, 副会長, 1回(2019年4月~2020年3月).
- 金谷健, エコアクションポイント・アドバイス会議, メンバー, 1回(2019年9月9日).
- 上河原献二, 長浜市環境審議会, 会長, 3回(2019年4月~2020年3月).
- 上河原献二, 彦根市環境審議会, 会長, 2回(2019年4月~2020年3月).
- 上河原献二, 琵琶湖外来水生植物対策協議会, 構成団体(滋賀県立大学環境科学部)代表, 大津市, 2回(2019年4月~2020年3月)
- 白木裕斗, 国立環境研究所社会環境システム研究センター, 客員研究員, (2019年4月~2020年3月).
- 白木裕斗, 東京大学政策ビジョン研究センター, 客員研究員(リサーチャー), (2019年2月1日~2020年1月31日).
- 白木裕斗, 愛荘町エコパートナーシップ会議, 委員, 1回(2020年3月).
- 高橋卓也, 近江八幡市廃棄物減量等推進審議会, 副委員長・委員, 近江八幡市, 1回(2019年4月~2020年3月).
- 高橋卓也, 滋賀グリーン活動ネットワーク, 副会長・理事, 滋賀グリーン購入ネットワーク, 4回(2019年4月~2020年3月).
- 高橋卓也, 滋賀県地域協議会(森林・山村多面的機能発揮対策), 副会長, 滋賀県地域協議会, 1回(2019年4月18日).
- 高橋卓也, 滋賀もりづくりアカデミー講座検討委員会, 委員長, 滋賀県, 1回(2019年12月

～2022年12月).

高橋卓也, 生物多様性専門家会議, 委員, 滋賀県, 1回(2020年3月～2023年3月).

高橋卓也, 第3次草津市みどりの基本計画策定委員会, 委員, 委員長, 草津市, 1回(2020年3月～2022年3月).

高橋卓也, 第72回全国植樹祭滋賀県実行委員会・式典専門委員会, 委員, 滋賀県, 2回(2019年3月～2022年2月).

高橋卓也, ながはま森林マッチングセンター業務推進連絡会議, 委員, ながはま森林マッチングセンター, 2回(2019年4月～2020年3月).

高橋卓也, リサイクル認定製品懇話会, 委員, 滋賀県, 1回(2019年4月～2020年3月).

瀧健太郎, 琵琶湖・淀川流域対策に係る研究会, 部会委員, 関西広域連合, 10回(2019年4月～2020年3月).

瀧健太郎, 100年先の将来を見据えた河川のあり方研究会, 委員, 公益財団法人リバーフロント研究所, 2回(2019年12月～2020年3月).

瀧健太郎, 愛知川内水面漁業振興協議会, 委員, 滋賀県, 3回(2019年8月～2020年3月).

林宰司, 彦根市パーク・アンド・バスライド実施協議会, 委員, 3回(2019年4月～2020年3月).

林宰司, 認定特定非営利活動法人地球環境市民会議(CASA), 理事(2019年4月～2020年3月).

平岡俊一, 環びわ湖大学・地域コンソーシアム「大学地域連携課題解決支援事業」選考委員会, 委員, 1回(2019年6月～2020年3月).

平岡俊一, 彦根市政策形成能力養成研修, 講師, 7回(2019年5月～2019年11月).

平岡俊一, 認定特定非営利活動法人気候ネットワーク, 理事(2019年4月～2020年3月).

平岡俊一, 認定特定非営利活動法人霧多布湿原ナショナルトラスト, 理事(2019年4月～7月).

平岡俊一, 一般社団法人くしろソーシャルデザインネットワーク, 代表理事(2019年4月～2020年3月).

平山奈央子, 淀川水系流域委員会 委員, 1回(2019年4月～2020年3月).

平山奈央子, 近畿農政局 農村振興関係交付金評価委員会, 1回(2019年4月～2020年3月).

平山奈央子, 河川レンジャー制度運営委員会 委員, 2回(2019年4月～2020年3月).

平山奈央子, 滋賀県基本構想審議会 委員, 1回(2019年4月～2020年3月).

平山奈央子, 滋賀県環境審議会 委員, 1回(2019年4月～2020年3月).

平山奈央子, 滋賀県農村振興交付金制度審議会 委員, 1回(2019年4月～2020年3月).

平山奈央子, 滋賀県農政水産部建設工事等総合評価審査委員会 委員, 1回(2019年11月～2020年3月).

平山奈央子, 滋賀県淡海の川づくり検討委員会 委員, 1回(2019年4月～2020年3月).

平山奈央子, 大津市廃棄物減量等推進審議会 副会長, 1回(2019年4月～2020年3月).

平山奈央子, 彦根市廃棄物減量等推進審議会 副会長, 2回(2019年4月～2020年3月).

平山奈央子, マザーレイクフォーラム運営委員会 委員, 3回(2019年4月～2020年3月).

平山奈央子, 生活協同組合コープしができるコトづくり制度助成審査委員会委員1回(2019年4月～2020年3月).

村上一真, 彦根市工場等設置奨励審査会 委員, 彦根市商工課, 1回(2019年4月～2020年3月).

和田有朗, 高島市環境審議会, 副会長, 1回(2019年4月～2020年3月).

和田有朗, 大津市環境審議会, 委員, 1回(2019年4月～2020年3月).

2) 学会貢献 学会貢献

香川雄一, 人文地理学会, 理事(2019年4月～2020年3月).

香川雄一, 人文地理学会, 編集委員会, 委員(2019年4月～2019年11月).

香川雄一, 人文地理学会, 学会賞候補者選考委員会, 委員(2019年11月～2020年3月).

白木裕斗, エネルギー・資源学会ワークショップ 幹事(2014年4月～2020年3月).

白木裕斗, エネルギー・資源学会代議員(2019年4月～2020年3月).

Takahashi, T., Corporate Social Responsibility and Environmental Management (John Wiley & Sons), Editorial Board Member (インターネット上で業務に従事)(2019年4月～2020年3月).

高橋卓也, 水資源・環境学会, 理事, 2回(2019年4月～2020年3月).

高橋卓也, 水資源・環境学会, 広報委員会, (インターネット上で業務に従事), (2019年4月～2020年3月).

高橋卓也, 『水資源環境研究』編集委員会, 編集委員, (インターネット上で業務に従事), (2019年4月～2020年3月).

高橋卓也, 林業経済学会, 評議員, 2回 (2019年4月～2020年3月).

高橋卓也, 総合地球環境学研究所共同研究員 (研究課題: 生物多様性が駆動する栄養循環と流域圏社会—生態システムの健全性). (2019年4月～2020年3月).

林宰司, 環太平洋産業連関分析学会セミナー実行委員 (2019年4月～2020年3月).

林宰司, 日本現代中国学会会計監査 (2019年4月～2020年3月).

平岡俊一, 日本環境学会編集委員会副委員長 (2019年4月～2020年3月).

村上一真, 環境科学会, 企画・学会連携担当幹事, 4回 (2019年4月～2020年3月).

和田有朗, 土木学会 環境システム委員会委員 (2019年4月～2020年3月).

和田有朗, 土木学会 環境システム委員会論文審査小委員会委員 (2019年4月～2020年3月).

和田有朗, 土木学会 環境システム委員会アブストラクト論文審査委員 (2019年4月～2020年3月).

3) 国際貢献・海外調査など国際貢献

井手慎司, カントリーレポート, JICA 統合的流域 (河川・湖沼・沿岸域等) 管理による水資源の持続可能な利用と保全, (財)国際湖沼環境委員会, (財)国際湖沼環境委員会, 2019年8月22日.

井手慎司, 研修生・院生交流会, JICA 統合的流域 (河川・湖沼・沿岸域等) 管理による水資源の持続可能な利用と保全, (財)国際湖沼環境委員会, 滋賀県立大学, 2019年8月30日.

井手慎司, Conservation and Citizen activities for Environment, JICA 統合的流域 (河川・湖沼・沿岸域等) 管理による水資源の持続可能な利用と保全, (財)国際湖沼環境委員会, (財)国際湖沼環境委員会, 2019年9月11日.

井手慎司, Introduction to Lake Modeling, JICA 統合的流域 (河川・湖沼・沿岸域等) 管理による水資源の持続可能な利用と保全, (財)国際湖沼環境委員会, (財)国際湖沼環境委員会, 2019年

9月13日.

井手慎司, アクションプラン発表, JICA 統合的流域 (河川・湖沼・沿岸域等) 管理による水資源の持続可能な利用と保全, (財)国際湖沼環境委員会, (財)国際湖沼環境委員会, 2019年10月16日.

井手慎司, JICA 留学生向け地域理解プログラム「琵琶湖をめぐる開発の教訓」, JICA, 琵琶湖博物館, 2019年11月16日.

井手慎司, 林宰司, 東洞庭湖自然保護区における現地調査, 2019年9月20日.

上河原献二, オランダ, デ・フォーヘ・フェルウェ国立公園調査, 2019年8月31日.

上河原献二, 稗田真也, イギリス, 侵略的外来水生植物管理調査, 2019年9月2日～6日.

高橋卓也, Forest policy and Mt. Ciremai National Park, 滋賀県立大学人間学「アジア・フィールド実習 I, II」事前学習会講義, 2019年7月9日.

高橋卓也, Forest Policy: How can ecosystem services of forests be enhanced in Japan and Indonesia? 滋賀県立大学人間学「アジア・フィールド実習 I, II」講義, ボゴール農科大学, ボゴール, インドネシア共和国, 2019年9月14日.

平岡俊一, 欧州 (特にオーストリア) の自治体エネルギー政策における中間支援組織に関する調査, 2019年8月30日～9月16日.

平山奈央子, Los Angeles をめぐる水資源管理と LA Sustainable Water Project に関する調査, 2019年9月1日～11月12日.

4) その他 (なし)

13. マスメディアとの対応

1) 新聞, 雑誌等からの取材による記事
白木裕斗 (2019) 温室効果ガス減 経済損失小 京大などグループ試算, 中日新聞, 2019年12月14日.

村上一真 (2019) 「一票の価値」換算すると, 毎日新聞, 2019年7月19日.

2) TV, ラジオ番組への出演等

上河原献二 (2019) 水陸両生の侵略的外来植物の管理に関するワークショップ, NHK 彦根支局取材 (2019年8月26日)

瀧健太郎 (2019) しが!!防災応援ラジオ, NHK 大津放送局, 9月20日, 29日 (再放送)

3) その他
(なし)

環境建築デザイン学科

1. 受賞

芦澤竜一 (2019) Architecture Construction & DESIGN AWARD, Rethinking The Future, SPIRAL GARDEN

芦澤竜一 (2019) GOOD DESIGN AWARD 2019, 益財団法人日本デザイン振興会, SETRE ならまち

芦澤竜一 (2019) 令和元年日本建築士会連合特別賞, 南花田の墳 (NO.50)

芦澤竜一, 陶器浩一, 橋本光祐, 幸永幹真, (2019) 大川村白滝の里基本設計・実施設計等委託業務等に関わるプロポーザル一等, 高知県大川村

芦澤竜一, 陶器浩一, 倉増音, 橋本光祐, 幸永幹真, 水谷卓海, 北岡彩那, 溝口裕司, 保田汐里 (2019), 日本鯨類研究所太地支所施設基本設計・実施設計業務委託 公募型プロポーザル1次審査通過

金子尚志研究室ほか (2019) キッズデザイン賞・審査委員長特別賞 2019年, キッズデザイン協議会, TCC Therapy Park

金子尚志研究室ほか (2019) グッドデザイン賞 2019年, 公益財団法人日本デザイン振興会, TCC Therapy Park

金子尚志研究室ほか (2019) グッドデザイン賞 2019年, 公益財団法人日本デザイン振興会, パッシブデザイン7地域モデル・通り土間の家

金子尚志ほか (2019) グッドデザイン賞 2019年, 公益財団法人日本デザイン振興会, 住宅設計支援ツール [パッシブ気候図 (パッシブクリマティックチャート)]

金子尚志 (2019) グッドデザイン賞 2019年, 公益財団法人日本デザイン振興会, やまじの家

金子尚志 (2019) グッドデザイン賞 2019年, 公益財団法人日本デザイン振興会, デザインシステム [檜の暮らし (檜仕様の家)]

小島亜素佳, 高橋花歩, 野口翔矢他 (2019) 令和元年の建築系研究室, 日本建築学会建築文化週間学生ワークショップ, 最優秀賞, 日本建築学会会館, 2019年10月26-27日

奥村政輝, 松井愛起, 森田みこ他 (2019) 令和元年の建築系研究室, 日本建築学会建築文化週間学生ワークショップ, 優秀賞, 日本建築学会会館, 2019年10月26-27日

村上修一, 上田健太郎, 斧林皇樹, 片山佳祐, 土川史夏, 富田マリ, 毛利沙織 (2019) 第21回まちづくり・都市デザイン競技, まちづくり月間全国的行事実行委員会会長賞受賞

西村成貴 (2019) 日本造園学会 2019年度全国大会ベストペーパー賞受賞

寺山友香 (2019) 日本造園学会 2019年度関西支部大会関西支部賞受賞 (ポスター発表)

上田健太郎 (2019) 日本造園学会 2019年度関西支部大会関西支部賞受賞 (口頭発表)

永井拓生, 他学外の関係者 (2020) 第8回大東建託賃貸住宅コンペ 新たな賃貸スタイル部門審査員特別賞, Dragon Court Village

永井拓生, 他学外の関係者 (2019) SDレビュー, 入選, あざみ野の土

永井拓生, 他学外の関係者 (2020) 長崎都市景観賞, 大きな建物部門, Nagasaki job port

大野宏, (2019) "Temporary Bamboo Community-Chapel" makes "Parmanent Stone Community Chapel" SDレビュー, SD賞

園里彩 (2019) 岸和郎賞, NEXTA' 2019

園里彩 (2019) ビルダー賞 株式会社菅原組, 木の家設計グランプリ 2019

三好隼平 (2019) 木の家設計グランプリ 2019, 株式会社ミヤワキ建設賞, 小さな居場所をもつ住宅, 株式会社木の家専門店谷口工務店

陶器浩一研究室+たけともミライ, 毎日地球未来賞 奨励賞: 毎日新聞社主催、(後援) 内閣府政策統括官 (防災担当)、復興庁、外務省、厚生労働省、農林水産省、国土交通省、環境省

2. 著書

2) 共著